

# 競技注意事項

- 1 競技は、2024年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項によって行う。

日本陸上競技連盟競技規則の規定に適合しないシューズの使用を禁止する。また、フィールド競技シューズ規則の適用除外期間(2024年10月31日まで)であることから、フィールド種目においては「靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない」の規定に合致しないシューズも使用を認めるが、WAへの申請はせず、記録は国内のみ有効となる。

WA競技規則CR18.5の規定により、TR6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以降の他の種目の出場は可能である。YCを提示の累積は、当該種目のみに適用する。

- 2 招集は、補助競技場側メインスタンド下で行う。

招集時間は、以下のとおりとする。

招集時間	開始	終了		招集時間	開始	終了
トラック	25分前	15分前		走高跳	60分前	50分前
フィールド	50分前	40分前		棒高跳	90分前	80分前

- 3 リレーオーダー表の提出時間は、競技日程の記載どおりとする。(リレーオーダー表はHP掲載)

- 4 競技場外から持ち込む用具については以下のとおりとする。

ボールは跳躍場において審判員が検査する。

投てき用具は、公式計測を受け合格した物を競技場使用の器具として借上げる。検査は各競技開始時刻の1時間前から招集完了時刻までの間、フィニッシュ側器具庫内で検査する。

- 5 スパイクの長さは9mm以下を使用する。但し、走高跳・やり投は12mm以下とする。

- 6 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラムに示してある。但し準決勝以後は、主催者で抽選し決定する。

- 7 フィールド競技の練習および計測は、下記のとおりとする。三段跳の踏切位置は、男子11m、女子9mとする。

但し荒天等の場合は審判長が指示する。

走高跳 男子:練習 1m50-1m65-1m80

1m55-1m60-1m65-1m70-1m75-1m80-1m85-1m90-以後 3cm ずつ

女子:練習 1m20-1m35-1m50

1m25-1m30-1m35-1m40-1m45-1m48-1m51-1m54-以後 3cm ずつ

棒高跳 男子:練習 2m00-2m50-3m00-3m50

2m00-2m20-2m40-2m60-2m80-2m80-3m00-以後 10cm ずつ

女子:練習 1m50-2m00-2m50-3m00

1m50-1m70-1m90-2m10-2m30-2m50-以後 10cm ずつ

- 8 フィールド競技は3回の試技のみとする。

- 9 携帯電話やトランシーバー、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDもしくは類似の機器を競技場内に持ち込んで서는ならない。

- 10 男女5000m競歩は、同時スタートとする。(スタートは男子の外側に女子)

また、男女とも35分を超えて次の周回に入らない。

- 11 招集所において男女5000m競歩のナンバー標識<sup>①</sup>を渡すので、胸背・腰(左右)に着用し、競技終了後、返却のこと。

- 12 競技場外における投てき物等を使用しての練習は禁止する。招集後競技場内で審判員の指示で練習する。

- 13 各自の所持品の管理は、各自の責任とする。また更衣室・控え場所は必ず清掃し、ゴミは持ち帰ること。

- 14 撮影禁止エリア(別紙参照)におけるカメラ、ビデオ等の撮影を禁止する。

- 15 競技場(雨天走路を含む)および補助競技場内には、選手および競技役員以外は立ち入らないこと。